

■ イエス様の教えに対する群衆の反応

前の個所で、イエス様は言いました。

「わたしは、天から下って来た生けるパンです。これを食べなさい。このパンは、世のいのちのための、わたしの肉です。」

しかし、このことばを聞いた群衆の反応は冷たいものでした。群衆は互いに激しい議論を始めました。そして、「イエスの弟子になる」と言っていた人々までも文句を言いました。

■ イエス様のことばを受け入れない理由

イエス様は、霊のことを話していましたが、群衆は体のこととして理解していたからです。霊のことばは、人間的な考えや感覚、人間の経験では解釈できないものです。

■ メッセージのポイント

多くの人々は、いのちのパンであるイエス様から離れ去りました。しかし、12名の弟子は、イエス様のもとにとどまりました。イエス様から離れ去る人ととどまる人。なぜ二つの群はこのように異なる反応をしたのでしょうか。

(1) いのちにとどまった人は、イエス様にいのちのことばがあると信じていました。彼らはいのちのことばを求めました。

(2) いのちにとどまった人々は、イエス様が神の聖者であると信じ、また知りました。